

## カメラ全調整モード(交換/脱着)

### ■適応車種

レヴォーグ(VM4)等

以下に故障診断機(G-scan)を使用した、『カメラ全調整モード(交換/脱着)』によるステレオカメラ脱着時の再調整の方法を記載しますので、参考にしてください。

ステレオカメラ交換時には車種情報の登録が必要になります。

水平な床面に車両を設置して、整備解説書に従いランダムチャート等を設置してください。

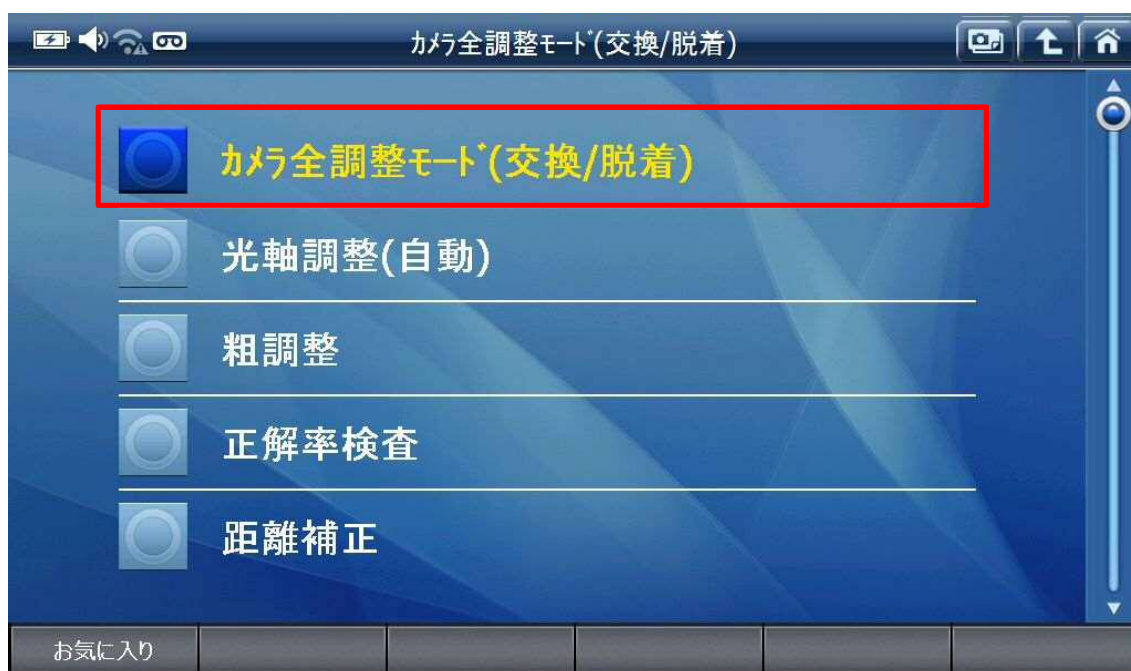
次の項目を確認してください。

- ・ヘッドランプ消灯しているか。
- ・平坦な場所に停車しているか。
- ・タイヤの空気圧は正常か。
- ・荷物等は積まれていないか。
- ・ステアリングをまっすぐにしたとき、前輪が曲がっていないか。

フロントウインドガラスに水、泥、汚れ、ステッカーの貼り付け、カメラのレンズに汚れ等の付着がないことを確認してください。

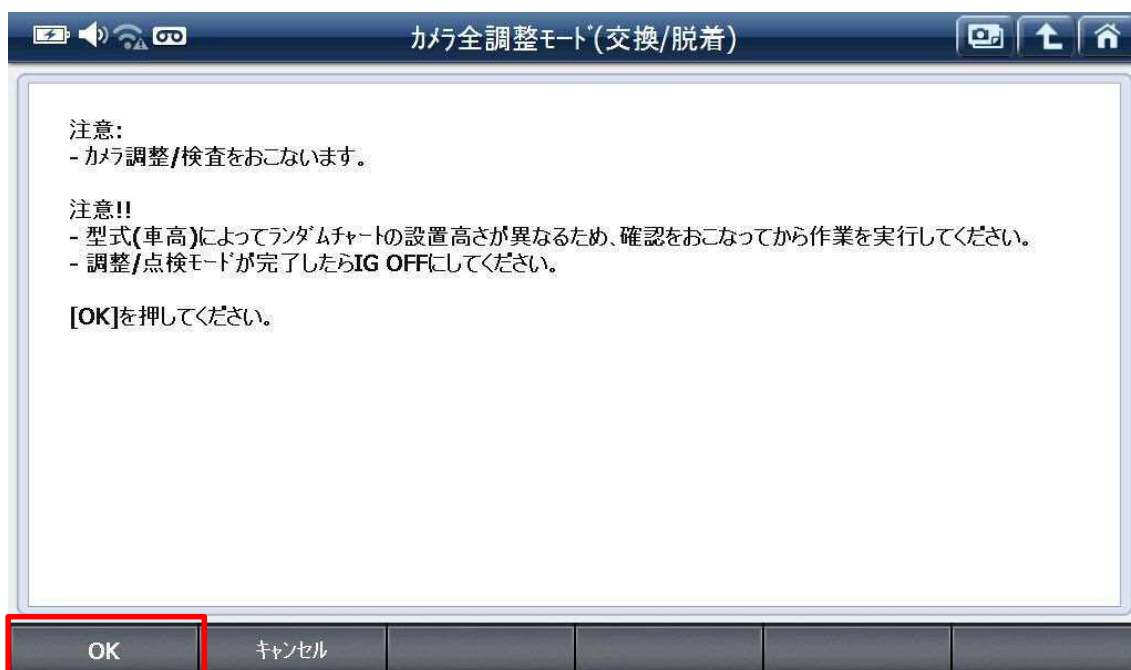
1. IG SW OFF の状態で診断コネクタ(OBD16 ピン)に G-scan を接続してください。
2. IG SW ON およびエンジン停止の状態で、G-scan の電源を ON にして、システムを選択してください。  
選択するシステムは車種を選択して、『アイサイト』から『作業サポート』を選択してください。

3. 『カメラ全調整モード(交換/脱着)』を選択してください。



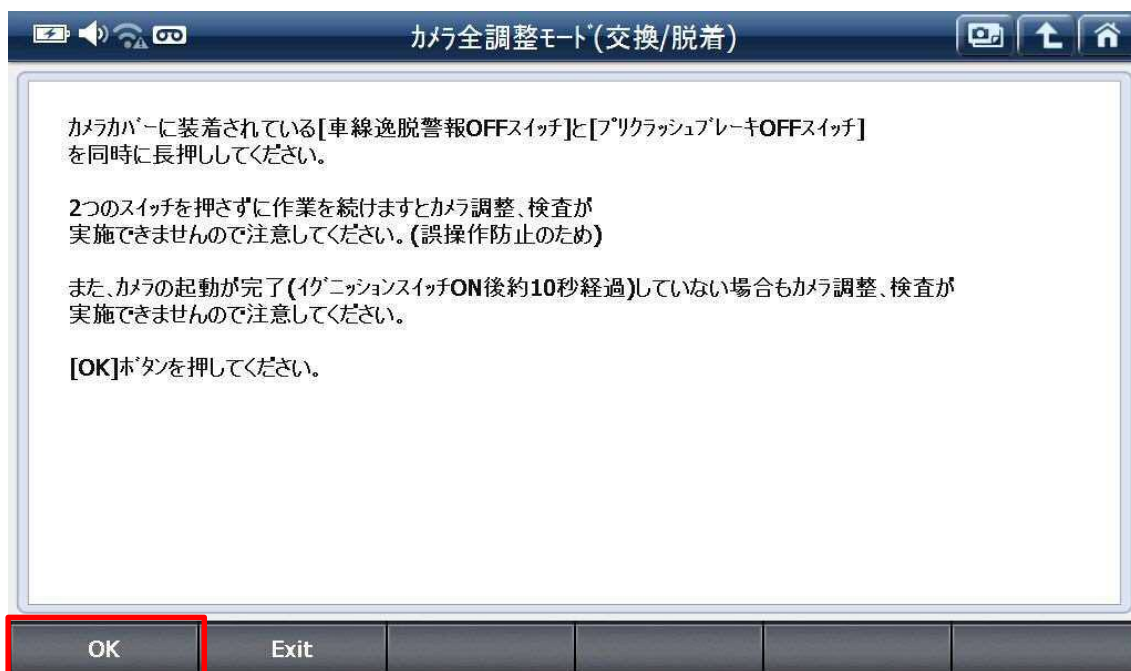
〈図:カメラ全調整モード(交換/脱着)を選択〉

4. 注意事項を確認して『OK』を選択してください。



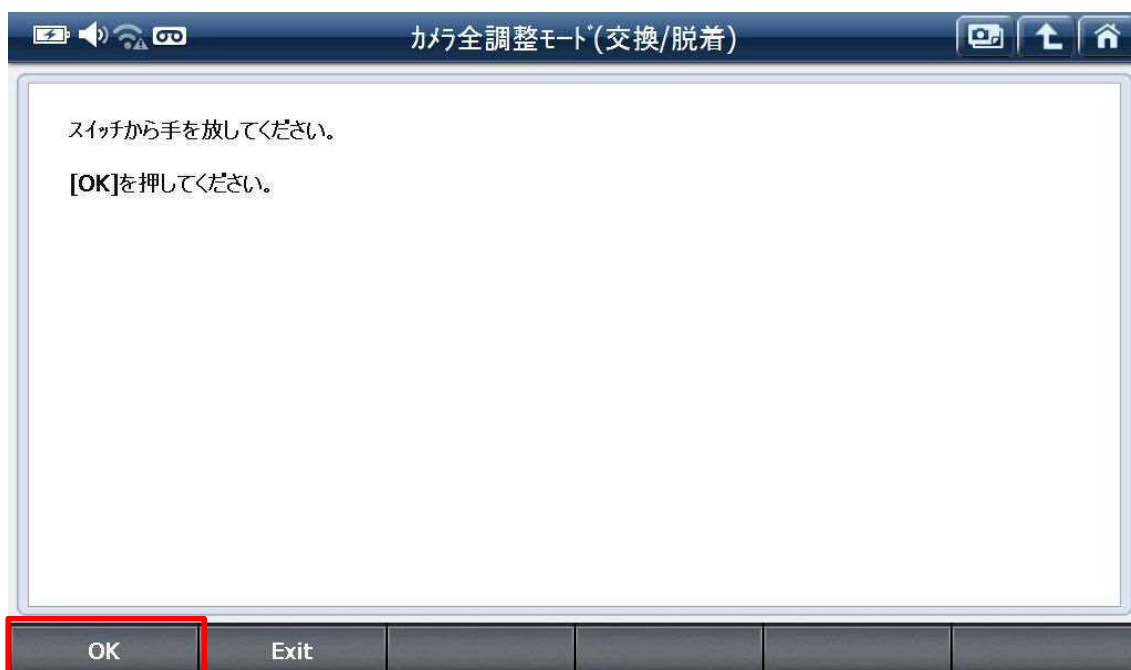
〈図:注意事項確認〉

5. ステレオカメラカバーに装着されている [車線逸脱警報 OFF スイッチ] と [プリクラッシュブレーキ OFF スイッチ] を同時に押しながら、『OK』を選択してください。



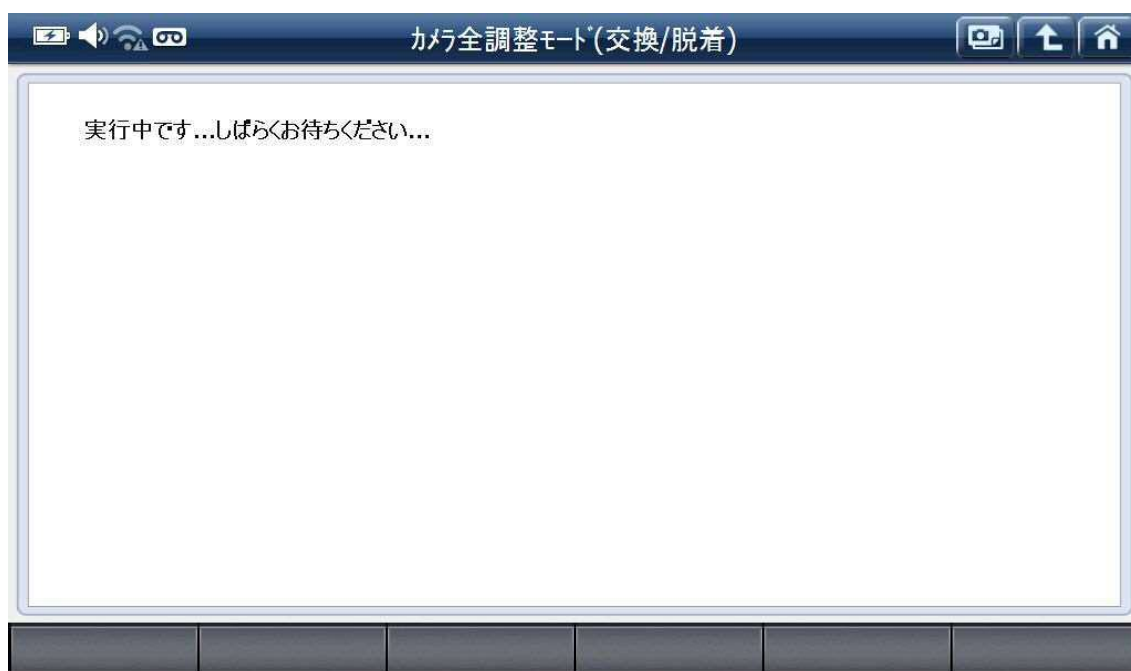
〈図: スイッチを押しながら『OK』を選択〉

6. スイッチから手を放して、『OK』を選択してください。



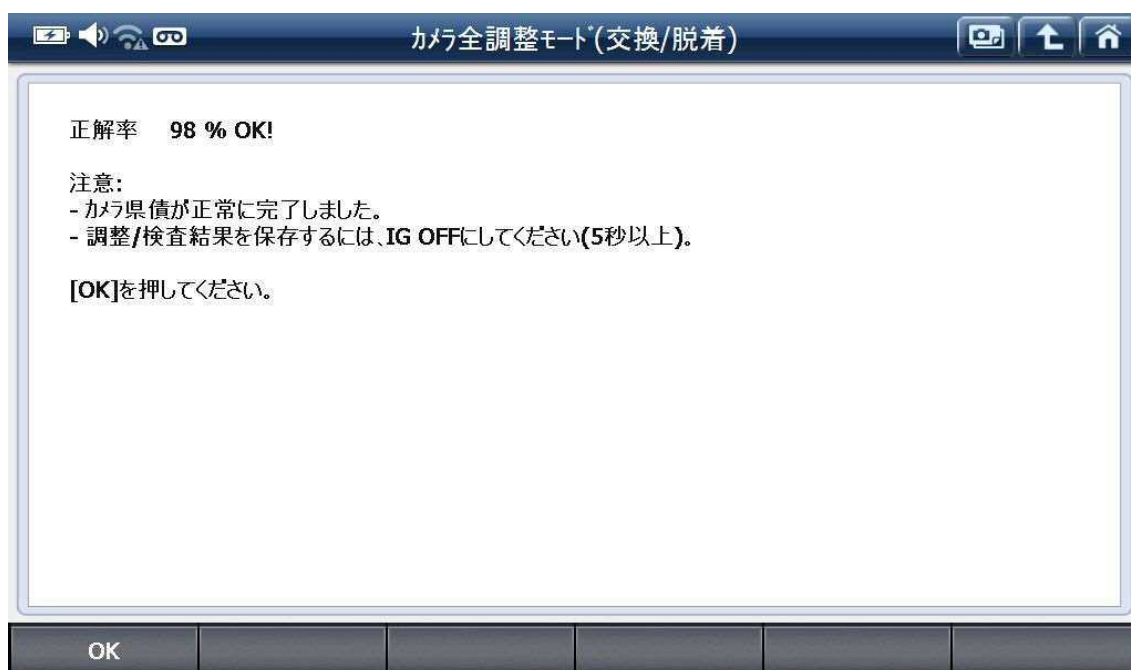
〈図: 手を放して『OK』を選択〉

7. 実行中です。しばらくお待ちください。



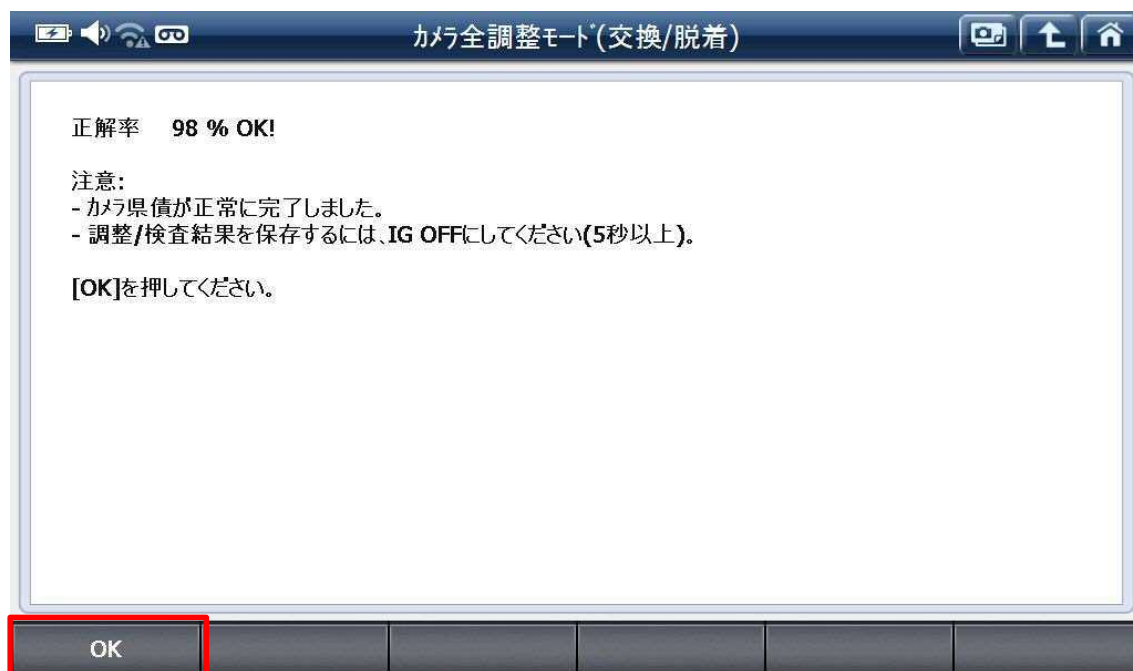
〈図: 実行中画面〉

8. カメラ調整が正常に終了しました



〈図: 調整完了画面〉

9. IG OFF(5秒以上)にして調整・検査結果を保存してください。  
『OK』を選択して終了してください。



〈図:調整完了画面〉